XTRONS

型番：D711Y/D711GY

取扱説明書

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後も、大切に保管してください。

お客様へ：

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後も、大切に保管してください。

⚠ ご注意：

ディスクの挿入口周辺は常に清潔に保ってください。埃などの汚れがありましたら、すぐに拭くよう、お願いいたします。ディスクに埃があれば、機械に挿入する前に必ず柔らかい干し布できれいに拭いてください。汚れなどの混入はディスクの入れや取り出し不能などの動作不良の原因となります。さらにレーザーヘッドを汚れ、ディスク読み込み異常が発生する恐れがあります。

感謝のご挨拶

この度、XTRONS 車載 DVD プレーヤーをご利用いただき、誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

ご注意

ディスクの挿入口周辺は常に清潔に保ってください。埃などの汚れがありましたら、すぐに拭くよう、お願いいたします。ディスクに埃があれば、機械に挿入する前に必ず柔らかい干し布できれいに拭いてください。汚れなどの混入はディスクの入れや取り出し不能などの動作不良の原因となります。さらにレーザーヘッドを汚れ、ディスク読み込み異常が発生する恐れがあります。

取付上のご注意

本製品は DC12V-14V のマイナスアース車用です。取り付ける前、お車は適応できるかどうかとご確認ください。
ショートを避ける為に取り付ける前、電池マイナス極のアースをはずしてください。
マニュアル通り、配線色で配線をお繋ぎください。接続ミスは機器の損害だけではなく、自動車の電気システムを壊すことがありますので、ご注意ください。
機械の過熱で火災を引き起こすことを防ぐ為、換気扇やシャッター板の動作を妨害しないでください。
取り付け完了後（電池のチェックを含め）、DVD を使い始める時、円形のツールを使い、パネル上の RES ボタンを押し、デフォルトモードに戻してください。

取付上のご説明 3
メインメニュー 4
設定 5
ラジオモード 9
DVD/SD/MMC/USB 操作 11
ブルートゥースモード 14
GPS ナビ操作（オプション機能） 17
IPOD 操作モード（オプション） 20
AUX モード 21
リモコン操作 23
取付 29
配線図 31
規格 32

取付上のご説明

本製品は DC12V-14V のマイナスアース車用です。取り付ける前、お車は適応できるかどうかとご確認ください。

ショートを避ける為に取り付ける前、電池マイナス極のアースをはずしてください。
マニュアル通り、配線色で配線をお繋ぎください。接続ミスは機器の損害だけではなく、自動車の電気システムを壊すことがありますので、ご注意ください。

機械の過熱で火災を引き起こすことを防ぐ為、換気扇やシャッター板の動作を妨害しないでください。

取り付け完了後 (電池のチェックを含め)、DVD を使い始める時、円形のツールを使い、パネル上の RES ボタンを押し、デフォルトモードに戻してください。

メインメニュー

1、ラジオ
2、DVD
3、ブルートゥース
4、SD カード
5、設定
6、カーナビ
7、IPOD
8、USB
9、外部入力
10、TV（無効）
11、ディスプレイスクリーン夜モード
12、時間表示
13、自動車ロゴ選択

モードに入る：

❶ – ❾ ボタンをタッチするとそれぞれのモードに入ります。

自動車ロゴ選択：

アイコン⓭をタッチすると、45 種類自動車ロゴ選択可能です。

アイコン移動可能：

メインメニューで操作画面移動可能です。ご常用機能を目立つところに置く可能です。

通常設定

1、通常設定
2、画面設定
3、音声設定
4、時間設定
5、バージョン情報
6、ビープ音設定
7、音楽ナビ
8、言語設定
9、画像モード設定
10、バックビュー設定
11、ブレーキ設定
12 、ステアリング設定
13 、起動画面 LOGO
14 、タッチパネル校正
15 、メインメニュー

通常設定

アイコン❶ の【通常設定】をタッチすると、ビープ音／音楽ナビ／言語／バックライト設定／バックミラー画像・ブレーキチェック／タッチスクリーン校正／ステアリング設定それぞれに設定することができます。

画面設定

アイコン❷ の【画面設定】ボタンをタッチすると、色合い／明るさ／コントラストをそれぞれに設定することができます。

音声設定

アイコン❸ の【音声設定】ボタンをタッチすると、音効／音量／高音／低音及び車前後左右四つのスピーカーのバランスが設定可能です。

時間設定

アイコン ❹ の【時間設定】ボタンをタッチすると、時間と日付を設定することができます。

メインメニューに戻る

アイコン ⓯ をタッチすると、メインメニューに戻ります。

簡単設定

1. ビープ音
2. 音楽ナビ
3. 言語
4. バックライト設定
5. バックミラー設定
6. ブレーキチェック
7. ステアリング設定
8. 自動車ロゴ設定
9. タッチスクリーン校正

『❶』をタッチすると、ビープ音オン或はオフにされます。
『❷』をタッチすると、ナビモードで音楽或はビデオを設定できます。
『❸』をタッチすると、インターフェースに表示される英語或は日本語を設定しす。
『❹』タッチすると、昼間モード或は夜間モードを設定できます。
『❺』をタッチすると、バックミラー画像入力オン或はオフを設定できます。
『❻』をタッチすると、ブレーキオン或はオフを設定します。
『❼』をタッチすると、詳細的な説明は以下のステアリング制御指導を参照してさい。
『❽』をタッチすると、自動車ロゴ設定できます。
『❾』をタッチすると、タッチパネルを校正します。

ステアリング制御

もし、車はステアリング勉強機能が付けば、以下通りに操作して下さい。

1. Power off の状態で、自動車のステアリング制御コードのアース線を探し出し、(注釈：一部の自動車は 3 本の配線があり、その他は 2 本の配線があります) 本機に接続します。お車にはステアリング制御コード３本がある場合、本機から「KEY」配線を 2 本引き出し、相応の「KEY」コードに接続してください。お車にはステアリング制御コード 2 本しかない場合、その中の 1 本を本機相応のコードに接続すればいいです。

2. ステアリング制御コードは確実に接続できたことを確認した上で、電源をオンにし、機械を起動してください。スクリーンの右上ボタンを押すと設定メニューに入ります。

3. ステアリングボタンを押して、ステアリング設定メニューに入る。

4. ステアリング設定メニューで、まずテキストボタンを押し、(A) と (B) 見本のデータが情報枠に表示されます。初期数字は自動車のステアリングシステムから生じられたのです。

5. 次は、以下いくつかの取り消しキーを押すと、すべてのキーボードロックを取り除くことができます。

6. そして、ボタン勉強機能に入り、ステアリング機能ボタンを押して、情報コメントには『ボタンを押して下さい』を表示し、ユーザーに設定しようとする対応機能ボタンを押すように注意し、機能ボタンを押したら、情報コメントにはご入力になったデータを表示し、それは本体がデータ収集成功済み、引き続きボタン勉強が出来、ステアリング上に全てのボタン勉強完了までにする。

7. 完成ボタンを押してご勉強になったボタン機能を保存し、しかも、ステアリング制御機能を起動する。そうしなければ、それまでに勉強したボタンは無効になる。

8. 設定を完了した後、保存したくない場合、『キャンセル』ボタンを押して、ご勉強になったデータを保存しないです、そして、ステアリング勉強機能を閉じる。

9. ステアリングボタン勉強中に、数値が似合うボタンがあり、ミスしやすいので、この 2 本ラインを交換して下さい。その中に一本制御線に接続したら、もう 1 本に変えて、第一ステップに戻って勉強して下さい。

10. ステアリングボタンがメニューの機能ボタンとの対応を確保して勉強機能を完成し、もし、ステアリングボタンには対応機能がなければ、無視して下さい。ご正常な操作が影響されないので、ステアリング中に含まれている機能のみを勉強すれば結構である。

11. 勉強を完了したら、設定メニューに入ることができます。キャンセルボタンを押して、ステアリングボタン勉強機能を閉じます。もし、再度その機能を使用したいなら、第一ステップに戻って下さい。

画面設定

『画面設定』アイコンをタッチすると、カスタマイズ→標準→明るい→柔和 4 つの項目が表示されます。

ユーザ設定 → 標準 → Light → Soft

アイコン「色彩」「コントラスト」「明るさ」をタッチすると、それぞれ画面の色合い、コントラスト、輝度を調節できます。

音声設定

「イコライザ」をタッチすると 5 種類から選択可能です：スタンダード、ロック、ポップ、ジャズ、クラシック。

スタンダード → ロック → ポップ → ジャズ → クラシック

- 【大音量】アイコンをタッチすると、音声の響きを開閉することは可能です。
- 【高音】或いは【低音】左右矢印ボタンをタッチすると、高音や低音を調整可能です。

時間設定

- 【時間設定】中に、【 】或いは【 】アイコンをタッチすると、 時間と日付を設定します。
- 右側の画像をタッチして、「12H」或は「24H」を設定します。
- 日付設定中に、【 】或は【 】をタッチして、年、月、日を調整します。
- すべての設定が完成した後、右上側の【メインメニュー】アイコンをタッチして、設定メニューから退出します。

バージョン情報

【バージョン】アイコンをタッチすると、このソフトウェアのバージョン情報が表示されます。

ラジオモード

1 周波数自動検索
2 スキャン
3 リモート或は短距離モード設定
4 モノラル / ステレオ
5 ボリューム +
6 ボリューム –
7 周波数手動検索＋
8 周波数手動検索ー
9 バンド切替
10 メインメニューに戻る
11 通常設定
12 状態＆時間表示
13 お気入りチャンネル
14 ミュート
15 周波数自動的切替
16 交通情報
17 プログラム分類

周波数自動検索

『❶【 】』をタッチすると、1-6 個の周波数帯を自動に捜索し保存ができます。

スキャン

『❷【スキャン】』をタッチすると、自動的に保存された 6 つのバンドエリアにジャンプし、各バンドは 10 秒ずつをブラウズします。

LOC

『❸【LOC】』をタッチし、長距離スキャンあるいは短距離スキャンが設定可能です。
短距離スキャンの単位であれば、現在地で一番強い信号を受信出来ます。
長距離スキャンの単位であれば、局部の信号を得られます。

ステレオとモノラルチャンネル切替え

『❹【ST】』ボタンをタッチすると、モノラルあるいはステレオラジオモードの受信を設定します。

ボリューム調節

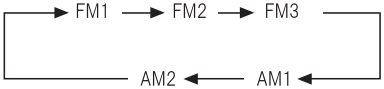
『❺（+）』あるいは『❻（−）』を押して、ボリュームの増減を制御・調節します。ボリュームは40 段を分けて、ボリューム設定は30 段より低い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、ボリュームはそれまでの設定に戻ります。ボリューム設定は 30 段より高い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、ボリュームは初期の数値 15 段に戻ります。

手動検索

『❼』と『❽』をタッチして、それぞれのラジオチャンネルを選択します。ボタン【❼】と【❽】を押し続くと、自動に上或は下にチャンネルを検索することができ、チャンネルを一つ検索できた場合、自動的に停止されます。

バンド切り替え

『❾』をタッチすると、以下のバンドに切り替えます。



お気に入りチャンネル

システムに捜索されたチャンネルがお気に入りであれば、数字 1-6 の 1 つの数字ボタン 2 秒間を押すと保存することができます。次回数字ボタンを押すと、お気に入りチャンネルが放送されます。
『⓭』のように表示します。

メインメニューに戻る

『⓾』をタッチすると、メインメニューに戻ります。

通常設定

『⓫』ボタンを押すと、通常設定メニューを表示します。

ミュート設定

『⓮』ボタンをタッチするとミュートオフになり、再びタッチするとニューとオンになります。

周波数自動的切替

『⓯』ボタンとタッチすると周波数を自動的に切り替え可能。

交通情報

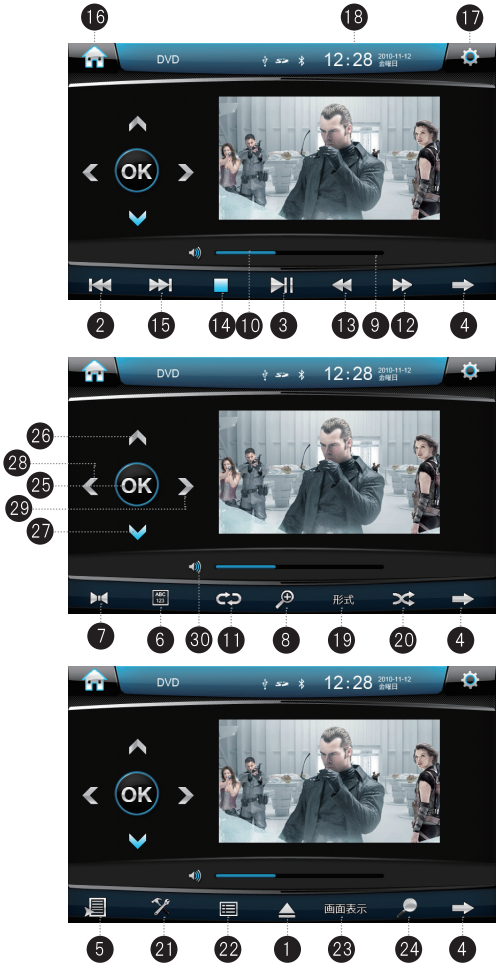
『⓰』ボタンをタッチすると交通情報よく了解できます。

プログラム分類

『⓱』ボタンを押すと各種類のプログラム選択できます。

DVD/SD/MMC/USB 操作

ディスクを入れたら自動に DVD モードに入り、DVD 装置の中にディスクがあった場合、メインメニューに【DVD】アイコンを押して DVD モードに入り、『ディスク挿入 / 排出』ボタンを押すことが可能です。



1 Eject
2 前の曲
3 静止 / 一時停止
4 次のページ
5 メニュー表示
6 DVD OSD 言語
7 モノラル
8 ズーム
9 ボリューム＋
10 ボリューム－
11 リピート
12 早送り
13 巻き戻し
14 停止
15 次の曲
16 メインメニューに戻る
17 通常設定メニュー
18 状態 / 時計
19 システム
20 ランダム再生
21 システムセットアップ
22 タイトルボタン
23 画面表示
24 選曲
25 OK
26 上へ
27 下へ
28 左へ
29 右へ
30 ミュート

ディスク挿入／排出

『❶』ボタンをタッチして、ディスクの進出をコントロールします。

再生 / 一時停止

『❸』ボタンを押すと一時停止になり、再度ボタン『❸』を押すと、正常な再生に戻ります。

停止

『⑭』ボタンをタッチすると、再生停止になり、再度『⑭』ボタンをタッチすると、再生します。

方向ボタン

ボタン『④』を押すと、第 2 ページに入ります、ボタン『④』は『P2』を表示し、『P2』を押して第 3 ページに入り、ボタン『④』は『P3』を表示し、『P3』を押して第 1 ページに戻ります。

メニュー表示

『⑤［ ］』ボタンを押すと、メインメニューモードに入り、「メインメニューモードに入る」、「ディスクは VCD2.0 で、それがメニューの再生と DVD 再生をサポートする」と表示されます。

ディレクトリ

ボタン『⑥「ディレクトリ」』を押すと、多種のディレクトリ DVD を選択することができます。

追跡機能操作

ボタン『⑦「 」』を押すと、自由に左モノラル、右モノラル、ミックスモノラル及び言語を切り替えます（必ずフォーマットを支持しているディスクである）。

縮小と拡大

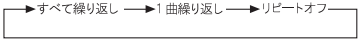
ボタン『⑧』を押し、時計調節を通じて、画面表示を減少したり増大したりすることが可能です。リモコン操作も可能です。

ボリューム制御

ボタン『⑨』をタッチすると、ボリュームが増大し、『⑩』をタッチすると、ボリュームが減少します。

リピート

ボタン『⑪』を押すと、リピート設定可能です。すべて繰り返し→ 1 曲繰り返し→リピートオフ



ご注意：誤ったモードは「すべてリピート」である。

早送り / 巻き戻し

ボタン『⑫[▶▶]』と『⑬[◀◀]』を押すと、早送りと巻き戻しは可能です、再びボタン『⑫[▶▶]』を押すと、早送りの倍数[x2x4x8x20]を調整し、この【早送り／巻き戻し】状態で、直接に『③[▶II]』ボタンを押すと、正常再生に戻ります。

プログラム選択設定

『❷』或は『⓯』ボタンを押すと、前の曲と次の曲を選択します。

メインメニューに戻る

『⓰』ボタンを押すと、メインメニューに戻ります。

通常設定メニュー

ボタン『⓱』を押すと、普通設定メニューが表示されて、詳しい情報は第 5 ページ通常設定の内容を参照して下さい。

システムボタン

ボタン『⓳』を押すと、NTSC 或は PAL 方式を選択可能です。

ランダムボタン

ボタン『⓴』を押すと、ランダム再生できるようになります。

DVD 設定

ボタン『㉑』を押して、DVD モードを設定します。

タイトルボタン

ボタン『㉒』を押すと、DVD のディレクトリを表示可能です。

画面表示

アイコン『㉓』押すと、放送状態表示可能です。

選曲機能

ボタン『㉔』を押すと、ほかの曲を飛ばして直接気にいる曲まで放送できます。

確認

『㉖－㉙の上、下、左、右』を押すと、ご希望の状態を選択し、『㉕ OK』確認します。

音声状態の表示

『㉚』を押すと、『』に変わります。図のように、その時はミュートにされます、再度押すと、音声状態に戻ります。
メインメニューの『テレビ』アイコンをタッチすると、テレビモード（アナログ TV を選択可能）に入ります。

ブルートゥースモード

1. 電話コール / 応答
2. 応答拒否 / 切断
3. 戻る
4. ブルートゥース / 携帯電話の切替え
5. 電話数字表示
6. 電話帳
7. 音楽再生
8. ブルートゥース設定
9. 番号キー
10. 番号表示
11. メインメニューに戻る
12. 時間状態表示
13. 通常設定

ブルートゥース接続

携帯電話のブルートゥース機能を作動すると、自動的に検索し接続します。もし、接続していない場合、『 』アイコンは灰色で、【接続していない】と表示されます。

初めてペアするときに、ブルートゥースを通して、携帯が付いている名前が表示されます。「OK」を選択し、パースワード「0000」を入力し、「接続」を選択すると、接続できます、アイコン【 】の色は明るくなります。次回ペアが成功する場合、自動的に携帯電話を接続します。

注意：携帯電話により操作が異なるから、詳しい説明は携帯電話の取扱説明書をご参考ください。

電話応答 / 電話コール

掛けた電話番号が『 10【時間と状態】』に表示されます。『 2 』をタッチすると、掛け間違った番号が消すことが可能です。『 2 』をタッチして、電話を拒否し、『 1 』をタッチして電話を応答する可能です。入った電話番号が『 10【時間と状態】』に表示されます。『 1 』を押すと電話を応答し、『 2 』を押すと、電話を拒否します。

メインメニューに戻る

アイコン『 11 』をタッチすると、メインメニューに戻ります。

通常設定

『 13 』を押して、通常設定に入り、詳細は第 5 ページを参照して下さい。

電話帳

1. 電話帳
2. 発信履歴
3. 受信履歴
4. 未受信
5. 拒否 / 切断
6. 電話コール / 電話応答

電話帳 / 応答 / コール / 未応答電話について

携帯電話のブルートゥース支持プロトコル通りに電話番号をアップロードして下さい。
『❷【発信履歴】』を押すと、最近の 20 件掛けた電話番号が見えます。
一つ番号を選択したら、『❻』を押して掛けます。
『❸【受信履歴】』を押すと、最近の 20 件応答した電話番号が見えます。
一つ番号を選択したら、『❻』を押して掛けます。
『❹【未応答電話】』を押すと、最近の 20 件未応答電話番号が見えます。
一つ番号を選択したら、『❻』を押して掛けます。

ご注意：
携帯電話に合わせる電話帳バージョンをダウンロードし、携帯電話を使用して、ブルートゥースを通してダウンロードした電話帳を機器までに送信して下さい。

携帯電話の音楽再生

ブルートゥースはA2DP・ブルートゥースステレオ再生と自動制御を支持することができます。もし、電話ペアはその機能を対応する場合、待機モードで、『❶A2DP』の通信協議を押す必要があります。そして、その機器が自動的にこの携帯電話を制御して音楽を再生させます。音楽を再生する時に『❶』を押して一時停止になり、再度押すと、正常な再生に戻ります。『❷』を押すと、再生が停止され、『❶』を押すと、再度再生し、『❸』を押すと、次の曲を選択し、『❹』を押すと、前の曲を選択します。

ブルートゥース設定

『❶【リセット】』をタッチすると、ブルートゥースによる保存データが見えます。
『❷【切断】』をタッチすると、ブルートゥースの接続が切断されます。『❸【接続】』をタッチすると、ブルートゥースが接続されます。
『❹【-】』を押すと、ブルートゥースのボリュームが減少し、『❺【+】』を押すと、ブルートゥースのボリュームが増大します。

GPS メインメニュー

GPS メインメニュー

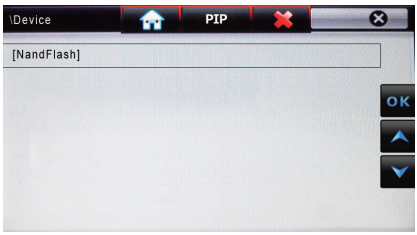
GPS のメインインタフェースに『❶(メインメニュー)』を押すと、GPS メインメニューに入り、『❷』を押すと、地図を設定することができます、『❸』を押すと、電子ブック、音楽と映画はそれぞれのモードに入ります。(必ず SD カードに相応内容を入力し、保存してください)。

GPS 設定

GPS のメインインタフェースにアイコン『❷』を押すと、設定メニューに入ります。『ナビ設定』、『ＧＰＳ監視』、『通常設定』、『タッチスクリーン』、『スクリーン』、『音量』、『時間』、『システム』等のアイコンをタッチすると、それぞれの設定インタフェースに入ります。

GPS メインメニュー

『ナビ設定』を押すと、地図ルート設定画面に入ります。『 』を押すと、地図ルートを選択し、GPS 地図ドキュメント（exe）を見つけて保存する、『 』を押すと、GPS メインメニューに戻り、『ナビ』アイコンを押すと、GPS 操作を始めます。



通常設定

【通常設定】を押すと、設定インターフェースに入り、ボリューム、ビープ音と言語を設定することができます。

GPS 監視

【GPS 監視】を押すと、GPS 監視インターフェースに入ります。GPS 衛星テレビに関する信号が見えます。

タッチスクリーン校正

【校正】を押すと、校正インターフェースに入ります。タッチペンを使用して 5 つの校正ポイントを 2 回往復してタッチして下さい。校正成功時にスクリーンに『OK』が表示されるので、『OK』を押して、設定メニューに戻ります。

スクリーン設定

「スクリーン」を押すと、スクリーン設定メニューに入ります。明るさ / 色 / 寸法 / 位置を設定することができます。

ご注意：スクリーンのサイズをデフォルト値（Level：0、垂直）に設定することを薦めます。

時計設定

『時計』を押すと、時計設定メニューに入ります。時計と時間帯を設定することができます。

音量設定

『音量設定』を押すと、システムとボップ音量調節できます。

システム設定

『システム』を押すと、システム設定メニューに入ります。

GPS PIP 機能

A

1. GPS モードでは、アイコン『1』をタッチして、メインインタフェースに戻ります。
2. アイコン『2』をタッチして、「PIP1」「PIP2」「PIP off」の切り替えができます。画像 A を見て下さい。「PIP1」の状態では、この画面は 1/4 のインターフェース図を表示します。「PIP2」状態では、この画面は 1/2 のインターフェース図が表示され（画像 B）、タッチして画像が移動でき、「PIP off」状態では、この画面が閉じられます（画像 C）。

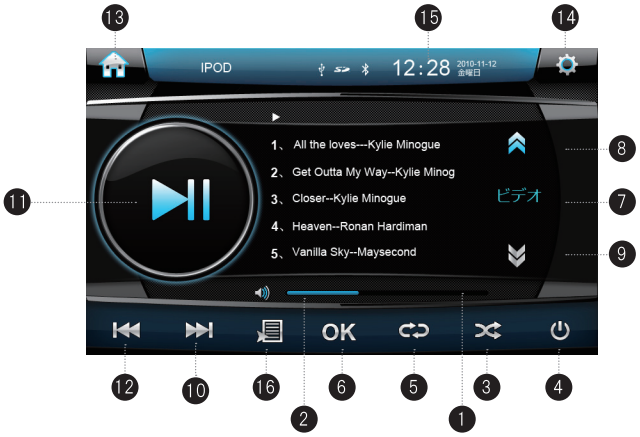
B

C

3 アイコン『3』をタッチして、画面をロックされます。

IPOD 操作モード（オプション）

1. ボリューム＋
2. ボリュームー
3. ランダムボタン
4. オフ
5. リピート
6. 確認
7. ビデオ（無効）
8. 前へ
9. 次へ
10. 次のページ
11. 再生 / ー時停止
12. 前のページ
13. メインインタフェースに戻る
14. 通常設定メニュー
15. 状態＆時計
16. メニューボタン



ボリューム制御

『❶』と『❷』ボタンを押すと、ボリューム＋／ーを制御し、ボリューム調節は 40 段を有します。音量設定は 30 段より低い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、音量はそれまでの設定に戻ります。音量設定は 30 段より高い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、音量は初期の数値 15 段に戻ります。

ランダム

『❸』を押すと、Ipod ではランダムにオーディオとビデオの再生を選択します。

閉じる

『❹』を押すと、Ipod の接続が切る、充電する必要があります。

リピート

『❺』を押して、全ての曲をリピートに再生します。

メニュー再生

『⓰』を押して、メニューモードに入ります。

番組選択設定

『 ❿』或は『 ⓬ 』ボタンを押すと、それぞれ前の番組と次の番組を選択します。

再生状態

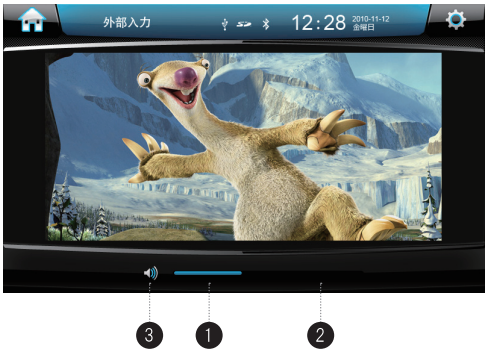
ボタン『⓫』を押すと、再生 / 一時停止になり、再度押すと正常な再生モードに戻ります。

再生状態中

『❼ビデオ』を押すと音楽再生に入り、『❽』を押すと前のオーディオを選択し、『❾』を押すと次のオーディオを選択します。

AUX モード

1. ボリューム－
2. ボリューム＋
3. ミュート／原音



ボリューム制御

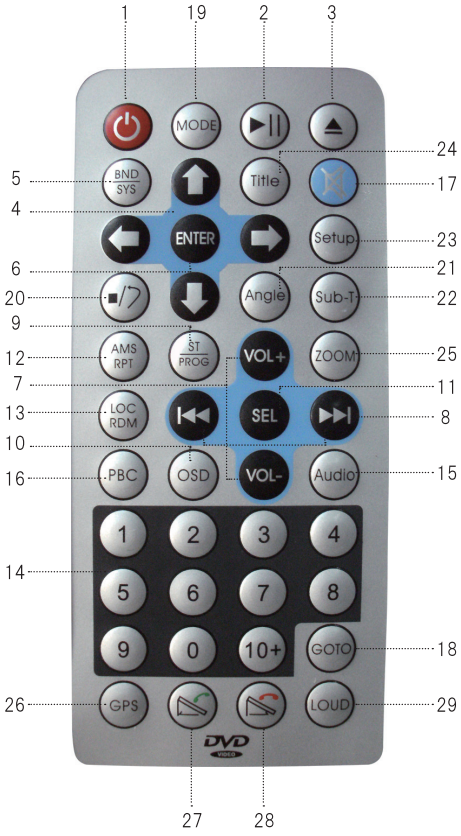
『❶』と『❷』ボタンを押すと、ボリューム＋／－を制御し、ボリューム調節は 40 段を有します。音量設定は 30 段より低い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、音量はそれまでの設定に戻ります。音量設定は 30 段より高い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、音量は初期の数値 15 段に戻ります。

スピーカー表示状態

『❸』を押すと、『[ ]』が『[ ]』のように表示され、ミュートにされます、再度押すと、音声状態に戻ります。

リモコン

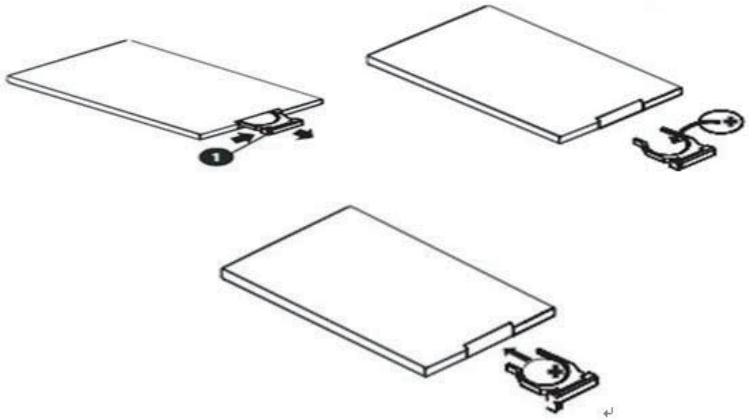
1. 電源ボタン
2. 再生 / 一時停止
3. ディスク挿入 / 排出
4. 方向ボタン
5. 開閉 / システム切替えボタン
6. 入る
7. ボリューム＋／ー
8. チャンネル選択 / 番組 / 早送り / 巻き戻し / 進む
9. 番組 / ステレオ
10. 再生時間表示
11. GPS 切替え
12. リプレー / チャンネル自動保存
13. ランダム再生 / ローカル＆リモート制御
14. ナンバー　キー
15. オーディオ設定
16. PBC 設定
17. ミュート
18. 予期の番組
19. モード切替え
20. 停止／戻る
21. 角度選択
22. タイトル／言語設定
23. メインメニュー設定
24. タイトル / ディレクトリ設定
25. 拡大／縮小
26. GPS ショートカットモード
27. TFT 上滑りキー / ブールトォース モードで電話応答
28. TFT 下滑りキー / ブールトォース モードで電話切断
29. 同等音



リモコン操作

電池交換

リモコンの操作範囲は短縮になり、或は操作機能がなくなった場合、新電池を交換して下さい。交換する前に電池の極性を確認して下さい。
1. 栓 ❶ を押して電池皿を引き出す。 2. 電池の陽極を上向き、電池皿に挿入する。
3. 電池皿をリモコンに挿入する。



電源ボタン

『 1 』を押すと、電源をオン / オフにします。リモコンは一回目にDVD パネルに『POW』ボタンを押し、或はリセットしてから、制御役割を有します。

TFT スクリーン角度調整 / ブールトォースモードで電話応答、切断

『27【 】』と『28【 】』を押すと、上下に TFT スクリーンををスライドするとスクリーンの角度を調節できます。ブールトォースモードで『27【 】』と『28【 】』を押すと電話応答、切断できます。

一時停止 / 再生

『 2 』を押すと、DVD・VCD・CD・MP3 が一時停止されます。再度押すと、正常な再生状態に戻ります

ミュート

『17 』を押すと、ミュートになり、再度押すと、正常な再生状態に戻ります。

メニュー選択 / 確認

『4』と『6 ENTER』を押すと、選択されたメニューに入り、或は『2』を押して確認します。

バンド / システムの切替え

ラジオを検索する時に、**『5[BAND/SYS]』**を押すと、バンドを切り替えます。

ラジオを聞いている時に、**『5[BAND/SYS]』**を押すと、Auto、PAL と NTSC システムを切り替えます。

ボリューム＋／ー

『7』を押すと、ボリュームが増大・減少します。

チャンネル / 曲 / 早送り / 巻き戻しの選択

ラジオチャンネルを検索している時に、『8 』或は『 』を押すと、手動的に前へ或は後へチャンネルを選択します。もし、3 秒以上押し続くと、自動的に前へチャンネルを検索します。
DVD・VCD・CD と・3 モードでは、『8 』或は『 』を押すと、前へ或は後へその中の曲を一首選択します。もし、『8 』または『 』を 3 秒以上長押し続くと、早送り或いは巻き戻しします。お好みの曲目まで探し、『再生』ボタンを押すと、再生します。

プログラム / 標準時間

VCD・CD 状態で、この機能ボタンを押すと、曲の再生順番を設定することができます。『9【ST/PROG】』を押すと、VCD 状態では、プログラムは TFT スクリーンまたは TV スクリーンに『P00：00』を表示し、ナンバーキー『14【0-10+】』を押すと、曲の再生順番を設定することができます。プログラミング完了後、『2【 】』を押すと、再生できます。ラジオチャンネルを検索する時に、『9【ST/PROG】』を押すと、覚書とステレオの切り替えができます。

再生時間表示

DVD・VCD・CD の状態で、『10【OSD】』を押すと、再生曲の時間を表示します。

リピート / 自動検索

DVD・VCD・CD・MP3 状態で、『12[AMS/RPT]』を押すと、現在の曲をリピートに再生し、再度押すと、リピートをキャンセルします。
ラジオチャンネルを検索する時に、『12[AMS/RPT]』とナンバーキー【1-6】を押すと、自動的にチャンネルをスキャンし、保存します。

ランダム再生 / 地方リモート再生

VCD・CD ・MP3 状態で、『13【LOC/RDM】』を押すと、ランダム再生に入り、再度押すと、キャンセルします（リスト通りに再生する）。

ご注意：DVD モードで、『13【LOC/RDM】』が作動しません。

ラジオチャンネルを検索している時に、『13【LOC/RDM】』を押すと、ローカル検索とリモート検索が直接に切り替えます。

ナンバーキー

『14【1-6】』のナンバーキーで、検索したチャンネルを保存できます。
DVD・VCD・CD、MP3 が再生状態で、『14【1-10+】』のナンバーキーを押すと、直接に曲を選択できます。例えば、第 15 首曲を選択したい場合、先に【10+】を押して、または【5】を押すと、第 15 首曲を再生できます。

ご注意：1. 第 1 回【10+】を押すと、10 であり、第 2 回押すと、20 になり、第 3 回押すと 30 になり、等があります。

2.PCB 位置では、再生ナンバーキーが作動しません。

左モノラル / 右モノラル / ステレオ

DVD・VCD と CD の状態では、『15【AUDIO】』を押すと、左 / 右モノラルとステレオを設定します。

ご注意：映画或はカラオケを再生している時に、よりよい音響効果を提供できます。例えば、中国語アフレコと英語アフレコを選択できます。

PBC 再生

VCD2.0TFT を再生する場合、または全ての番組を表示する場合、『16【PBC】』を押すと、PBC を再生でき、ナンバーキー『14【0-10+】』を押すと、直接に番組を選択できます。もしほかの番組を再生したい場合、『20【 】』を押すと、メインメニューに戻り、再度この機能を選択します。二回目に『16【PBC】』を押すと、PBC の再生をキャンセルします。
ご注意：DVD、C、MP3 と VCD1.1 が再生途中は、PBC が影響されません。

タイトル / 言語切替え

DVD モードで、『22【SUB-T】』を押すと、タイトル / 言語は中国語 / 英語が切り替えます。

ご注意：このボタンはタイトル / 言語しか使用して DVD ディスクをコピーできません。
でなければ、この TV 表示タイトルがキャンセルされます。

ディスク再生時間設定

ディスクを再生する時に、『18【GOTO】』を押すと、ディスクの再生時間を設定します。
『8 』または『 』ナンバーキーを押すと、曲目と章節或は再生時間を設定し、そして【7ENTER】
を押すと、再生します。

平等ラウドネス補償

『29【LOUD】』を押すと、平等ラウドネス補償をオン・オフーにします。低音の音響効果を向上することができます。

モード切替え

『19【MODE】』を押すと、ラジオ捜索 / ラジオ /USB/SD/MMC/AUX-IN/TV/BLUETOOTH/GPS/IPOD モードの切り替えができます。

ご注意：もし、ディスク、SD カードがなければ、それとも、USB 設備は DVD と Ipod に選択されていなければ、モードボタンを押して、その機能を操作してはいけません。

GPS モード切替え

始めて『26【GPS】』を押すと、自動的に GPS モードに入り、タッチスクリーンで GPS を
操作し、再度『26【GPS】』を押すと、GPS1 と GPS2 モードの切り替えができます。
ご注意：GPS1 は音声ナビで、GPS2 は簡単な GPS ナビで、デフォルトモードは GPS1 です。

GPS 画面切替え

『11【SEL】』を押すと、GPS と DVD の切り替えができます。

GPS1 モードでは（音声ナビ、GPS と其の他のモードと一緒に作動する場合）、『11【SEL】』を押すと、GPS と其の他モードの切り替えができます。

GPS2 モードでは（GPS のみ作動する場合）、『11【SEL】』を押すと、GPS とメインメニューボタンの切り替えができます。GPS モードから其の他のモードに切り替える場合、
『11【SEL】』を押してメニューを切り換え、そして、アイコンを押してその他のモードに入ります。

再生停止

DVD とテレビを再生する時に、「再生ボタンを押して続いて下さい」を表示する場合、一回目に『20【 】』を押すと、再生が早送りになり、二回目押すと、再生を停止します。

ご注意：一回目に VCD、MP3、CD、或は USB/SD/MMC カードにこのボタン『20【 】』を押すと、プライヤーが再生停止します。

角度

DVD を再生する時に、異なる角度で DVD を見る場合、『21【ANGLE】』を押して調節します。

ご注意：1.VCD、MP3、CD を再生する時に、その機能を有しません。

このボタン『21【ANGLE】』を押すと、多角度的に DVD 中の内容をコピーできます。

ディスク挿入 / 排出

もし、DVD の中にディスクがある場合、『3【Enter/Eject】』を押すと、このディスクを取り出せます。再度押すと、其の他ディスクを再生できます。

ご注意：入力窓口が開けられる場合、直接にディスクを DVD に入れることができます。

タイトルメニュー

DVD、VCD の状態では、『24【TITLE】』を押すと、ディスクに全ての曲を表示します。ナンバーキー『14【0-10+】』を押すと、直接に番組を選択できます。または『4』を押すと、ご希望のメニューを選択できます。『6【ENTER】』または『2【 】』を押すと、再生します。

注意：
1.MP3、CD を再生する時に、TITLE が作動しません。
2.DVD ディスクとマルチメディア タイトル / 言語を再生する時に、『24【TITLE】』を押すと、タイトル / システム言語を選択できます。

ズーム

DVD、VCD を再生する時に、第一回に『25【ZOOM】』を押すと、スクリーンの拡大は下記

通り：
2-fold, 3-fold, 4-fold, 1/2-fold, 1/3-fold, 1/4-fold, 0-fold,
ご注意：CD/MP3 モードで、ZOOM ボタンは作動しません。

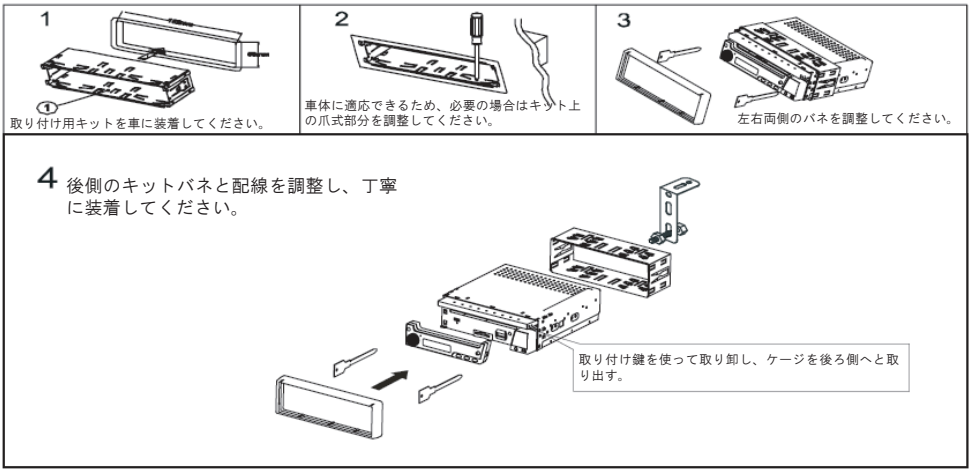
システム設定

1.DVD を再生する時に、『23【SETUP】』を押すと、DVD 設定メニューに入ります。
2. システム設定メニュー表示は下記通り：

システム 設定　言語 設定　オーディオ 設定　ビデオ 設定　SN 比数字 設定

3.『4』を押すと、ご希望の項目を選択し、『6【ENTER】』を押すと、確認します。
A：システム設定
テレビシステム選択、自動再生、ビデオ出力、スクリーンサイズ規格、パスワード、レベル、デフォルト値選択設定可能です。
B：言語設定
OSD 言語、オーディオ言語、タイトル言語、メニュー言語設定可能です。
C：オーディオ設定
全てのオーディオ設定選択設定可能です。
D： ビデオ設定
輝度、コントラスト、色彩、飽和度設定可能です。
E： デジタルオーディオ出力設定
デジタルオーディオ出力モード設定、ダイナミックレンジ、音声チャンネル設定できます。

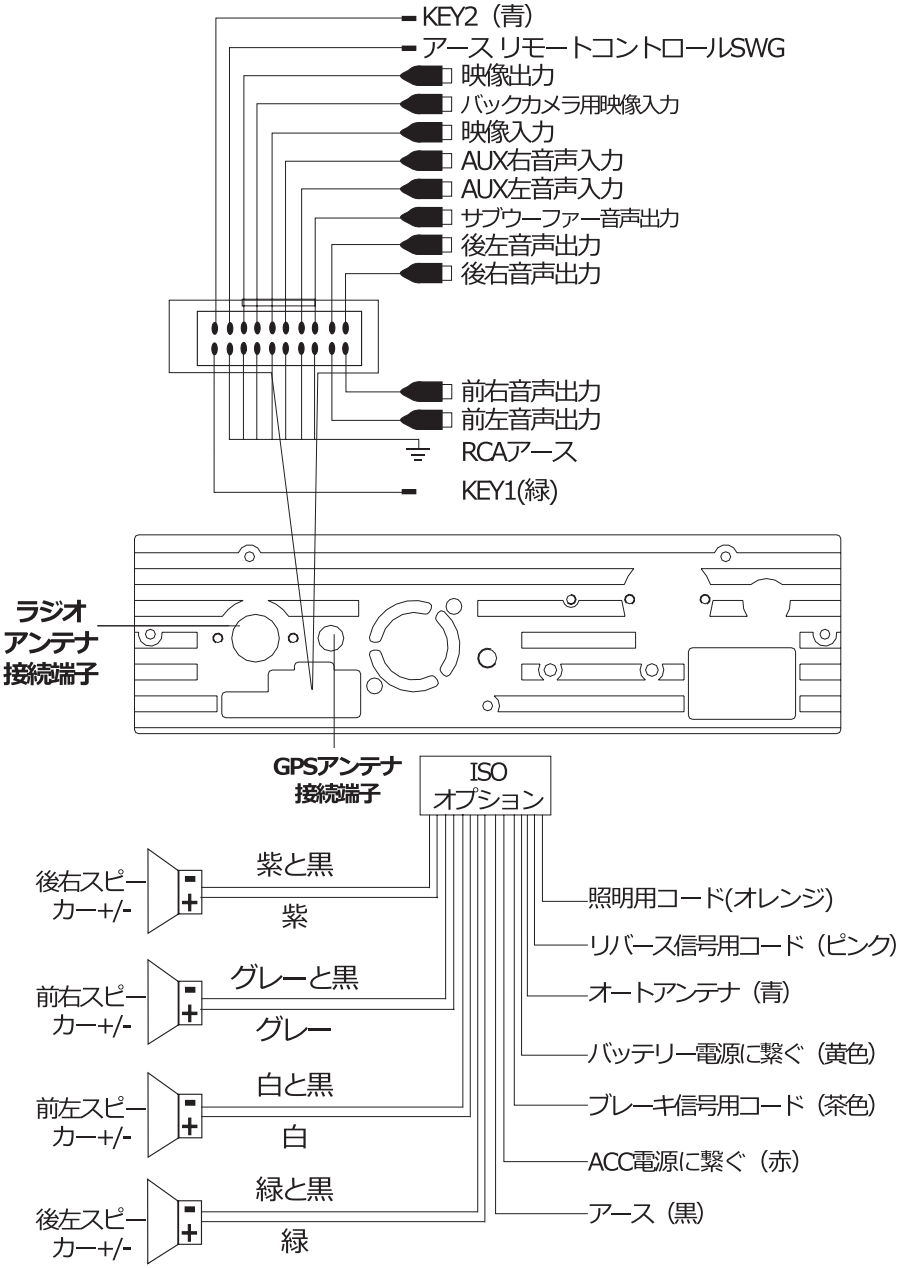
取付



1. 小さいパーツは子供が触れないところに置いてください。
2. 取付は、付属の部品を使用してください。
3. 自動車により、取付用パーツも異なる恐れがあります。
4. 専門業者に依頼することをお勧め致します。

問題	原因＆解決
通電できない	ヒューズが切れるかどうか、ご確認ください。 配線接続が正しいかどうかをご確認ください。 必要であれば、バッテリーを交換してください。
タッチボタンが使用できない	リセットしてください。タッチスクリーンの反応ない場合、「ラジオモード」リモコンの 8,8,8,8 を押して、次の専門設定画面にタッチスクリーン校正してください。
ラジオ放送は受信できない	アンテナの接続をご確認ください。ラジオ周波数範囲選方法：商品「設定」画面に入って、「設定」画面リモコンの 1、3、5、7 ボタンを順番的に押して、次の専門設定画面に周波数範囲を「日本」にご選択下さい。
受信感度が弱い	アンテナケーブルの長さが足りないです。 アンテナの接続部分は不良です。 新しいアンテナを交換してください。 信号は強力ではないです。
DVD 再生できない	商品上部の保護ねじを取り外すかどうかをご確認ください。
ステレオ指示器が点滅する	周波数を完備してください。 信号は強力ではないです。
ノイズ	ディスクが汚れる、新しいディスクを交換してください。
画像無し	プレーヤービデオ配線はテレビと接続していない。 ブレーキ信号用コードをアースか、直接バッテリー電源マイナス極に繋いでください。
液晶画面のちらつき	仕様が間違いました。ビデオシステムに「PAL」あるいは「 NTSC」をご設定ください。
ブルートゥースが作動できない	携帯はブルートゥースで DVD プレーヤーとよく接続していますか。 操作方法に従って、操作を行ってください。
ブルートゥースモードで、 音量が大きすぎる	DVD プレーヤーの音量が大きすぎ、小さくしてください。
ブルートゥース通話は途切れ 途切れになる	携帯電話ブルートゥースの使用可能範囲は DVD プレーヤーより約 5 メートル以内です。

接続線図


KEY2（青）
アース リモートコントロールSWG
映像出力
バックカメラ用映像入力
映像入力
AUX右音声入力
AUX左音声入力
サブウーファー音声出力
後左音声出力
後右音声出力
前右音声出力
前左音声出力
RCAアース
KEY1(緑)
ラジオ
アンテナ
接続端子
GPSアンテナ
接続端子
ISO
オプション
後右スピーカー+/-
紫と黒
紫
前右スピーカー+/-
グレーと黒
グレー
前左スピーカー+/-
白と黒
白
後左スピーカー+/-
緑と黒
緑
照明用コード(オレンジ)
リバース信号用コード（ピンク）
オートアンテナ（青）
バッテリー電源に繋ぐ（黄色）
ブレーキ信号用コード（茶色）
ACC電源に繋ぐ（赤）
アース（黒）

規格

電源	12-14V DC
抵抗	4 Ω
最大消費電力	45W*4
ボリューム制御	+/-8db(Bass：100Hz,Treble：10KHz)
サイズ 約	169*178*100mm(D*W*H)
取付サイズ 約	169*182*103mm(D*W*H)
DVD チップ重量	約 2.65Kg
対応メディア	MPEG4,DVD,SUPER VCD,MP3,CD, CD-R,CD-RW,PICTURE-CD
取付温度	0 ～ +/-30
ビデオ	
ビデオシステム	AUTO,NTSC,PAL
アスペクト比	16：9/4：3
ビデオ出力	1.0Vp-p.75ohms
水平解像度	500
オーディオ	
最大出力	600 Ω (2.0Vrms)
周波数範囲	20Hz-20KHz
S/N 比	85db
AM 放送	
周波数範囲	522 ～ 1620(Japan)
物流周波数	450KHz
実際感度（ー 20db）	25db
FM 放送	
周波数範囲	76 ～ 90(Japan)
物流周波数	10.7MHz
実際感度（ー 20db）	15db
ステレオチャンネル漫才	30db(1KHz)
S/N 比	60db